

## VI クラフト活動

### 1. 焼板工作【所要時間 100分～170分 100名】

(1) ねらい 製作の手順や道具の正しい使い方を理解させ、安全に能率的に作業をする態度を身につけさせる。また、製作活動を通して焼板工作のおもしろさや、木目の美しさに気づかせ、創作の楽しさや完成の喜びを味わわせる。

#### (2) 事前指導・準備

- 児童・生徒：作業しやすい服装, アイデアスケッチ, 鉛筆 (2B), 軍手
- 引率者：共通のテーマで各自に構想をねらせスケッチをさせておく。板の厚さ, 大きさを知らせておく。(15cm×20cm×0.9cm)
- 所 員：工作台, 手引き用糸のこぎり, 替え刃, きり, しんちゅう製ワイヤーブラシ, ヒートン, ひも, ガスバーナー (ハンディタイプ), 電気ドリル, 焼き台, 作品見本, 説明図, 火バサミ, 杉板 (15cm×20cm×0.9cm)

#### (3) 指導上の諸注意 (引率者)

- 電気ドリルは危険が伴うので小学生には使用させない。
- 引率者の指導のもと, 火バサミで児童・生徒に焼かせる。
- 事前に下絵を考えさせておく。

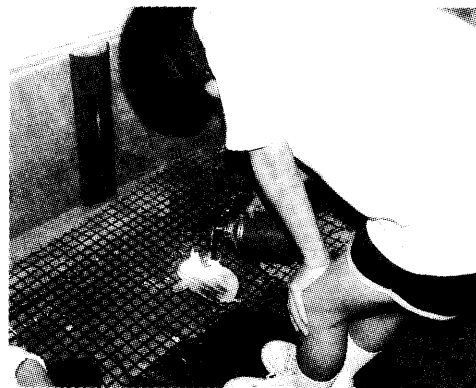
#### (4) 活動展開例

活動内容	時間(分)	児童・生徒の活動と活動への支援	備考
1. 集合, 点呼をする。	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>●安全に留意し, 製作意欲を持つ。</li> <li>●工作台の配置を指示し, 材料と道具の使い方を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●サービス通路</li> <li>●工作台 50</li> <li>●糸のこぎり100</li> </ul>
2. 製作手順について説明を聞く。	20	<ul style="list-style-type: none"> <li>●アイデアスケッチ・筆記用具を確認する。</li> <li>●作品例, 木取りの良し悪しについて知る。</li> <li>●製作手順と作業上の注意を理解する。</li> </ul>	●説明図
3. 製作する。	60 130	<ul style="list-style-type: none"> <li>●友だちと助け合い協力する。</li> <li>●予定時間の経過を知らせ, 全体の進みぐあいを調整する。</li> </ul>	●製作手順
4. あとかたづけをする。	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>●全員一斉に作業を止めさせ, 道具の返納, 工作台の整理をする。</li> </ul>	
5. 集合し, まとめをする。	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>●製作過程全体を通しての感想や作品の鑑賞などについて話し合う。</li> </ul>	

※実費支払額 (実費50円)

## 製作手順

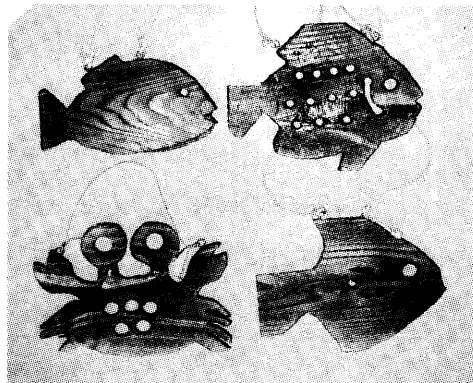
1. 板に形をかく。
2. 目玉の穴をあける。
3. 形を切り取る。
  - 大まかな部分を先に切る。
4. ガスバーナーで焼きこげ目をつける。
5. ワイヤブラシで木目にそってこすり、炭をおとす。
6. ヒートン・ひもをつける。



ガスバーナーで焼く



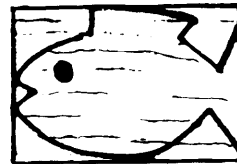
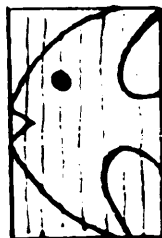
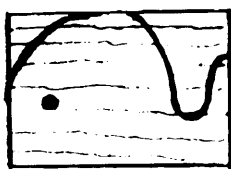
ブラシでこする



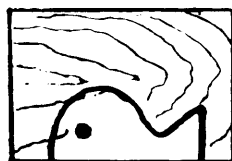
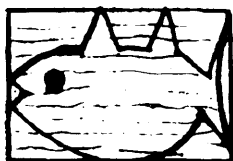
作品の例

- 木取りのしかた

良い例



悪い例



- 細い部分が折れやすい

- 板全体を使っていない